

11月22日は「いい夫婦の日」！2013年度「いい夫婦の日」キャンペーン
「いい夫婦 川柳コンテスト 2013」 入選作品発表

いい夫婦大賞作品 贅沢が できない妻に 花を買う

「いい夫婦の日」をすすめる会が毎年「夫婦」をテーマに作品を公募する「いい夫婦 川柳コンテスト」の2013年の入選作品が決定いたしました。

8回目を迎えた「いい夫婦 川柳コンテスト」は、全国から10,101句の作品が寄せられました。続く震災復興、猛暑、風水害などの辛いニュース。景気回復の兆し、東京五輪開催決定、人気のテレビドラマなど明るいニュース。それら世相と呼応した作品が今年も多く見られました。しかし、例年同様、川柳というカタチをとって夫婦や両親への感謝を込めた作品が多く、選に漏れたものの心を打つ作品が多いのも「いい夫婦川柳」の特徴です。日本は「お・も・い・や・り」の国でもあることを改めて感じる選考でした。

(公募期間:平成25年8月1日～10月4日)

◎審査委員 大野風柳(全日本川柳協会理事長) 佐藤美文(全日本川柳協会理事)

■いい夫婦大賞 (1名)

「贅沢が できない妻に 花を買う」 西田 金吾(にしだ きんご)

【作品評】「いい夫婦 川柳コンテスト 2013」審査委員長 大野 風柳(全日本川柳協会 理事長)
なんと、淡々としてほほえましい句である。カミもない、自然体が良い。
川柳ってそういうものだと思う。「贅沢ができない妻」からいろいろな女性が浮かぶ。
贅沢ができないとはケチな性分ではなく、贅沢が苦手な妻だと思う。
その妻に花を買ってやる夫もまた同じく贅沢が苦手な性分であろう。
この夫婦に私は大きな大きな拍手を送りたい。まさに「いい夫婦」そのものである。

【副賞】・日本百貨店協会:全国百貨店共通商品券 5万円分

・株式会社レナウン:SIMPLE LIFE マフラー[ペア]

・トリンプ・インターナショナル・ ジャパン株式会社:

(男性用)HOM HOT CERAMIC TECHNOLOGY V ネック T シャツ

(女性用)トリンプセラテック 8分袖トップ 黒

■企業賞/オーネット賞 (1名) テーマ:プロポーズ

しりとりで やっと「け」が出て プロポーズ 牧野 弘志(まきの ひろし)

【副賞】旅行バッグ+楽天スーパーポイント 5万ポイント(5万円相当)、または全国百貨店共通商品券 5万円分

■企業賞/アサヒスーパードライ賞 (1名) テーマ:乾杯

しあわせの 音を奏でる ペアグラス 梶 政幸(かじ まさゆき)

【副賞】アサヒスーパードライ缶 350ml (24本入り)1年分

■企業賞/<マキシム>ちょっと贅沢な珈琲店賞 (1名) テーマ:贅沢

コーヒーの 香り漂う 庭いじり 武良銀茶(ムラギンチャ)

【副賞】・<マキシム>レギュラー・コーヒー<ちょっと贅沢な珈琲店>320g 1ケース

・ナルミボンチャイナ <シルキーホワイト>ペアコーヒーセット

・全国百貨店共通商品券 5万円分

■優秀賞（5名）

鼻歌が お風呂とキッチン 同じ歌	もう13年かあ
領海の 線引きがない 夫婦鍋	散歩(さんぽ)
婚活の ウソも時効に なりました	飯島 孝志(いいじま たかし)
言いました 妻が言うならそうだろう	かず坊
時々 夫婦同士で おもてなし	大森 望(おおもり のぞむ)

【副賞】・日本手袋工業組合:高級革手袋(男女ペア)

・合資会社光武酒造場:「純米酒シャルウィダンス 500ml 3本セット」

・鳴海製陶株式会社:グラスワークスナルミ <オーロラ>冷酒杯[ペア]

■佳作（10名）

じゃがいもが 夫に見えて 買ってみる	もう中高年
次の世も きっとわたしを みつけてね	平田さくら
夫婦の日 口実にして 手をつなぐ	小林 淳一(こばやし じゅんいち)
文句言う 嫁から喰らう 倍返し	モモ★モモ
お買い得 だったと思う 妻という	山崎 ゆきよし(やまさき ゆきよし)
毛布より 夫の足が 温かい	ルーク
妻チラシ 夫はカート セールの日	奥田 登(おくだ のぼる)
釣りキチの 餌に釣られて 五十年	小林 菊枝(こばやし きくえ)
イブシロン 上がったなんで 俺を見る	湯乃村 紘一(ゆのむら こういち)
新しい あなたの姓で 応募する	イチくん

【副賞】日本手袋工業組合:ジャージ手袋[男女ペア]

【総 評】

「いい夫婦 川柳コンテスト 2013」審査委員長 大野 風柳(全日本川柳協会 理事長)

年々この「いい夫婦」も広がりを持って来ています。それは大変いい事だと思います。

「いい夫婦」とは？答えは「すばらしい夫婦」でしょう。しかし川柳の場合は違います。

それでは「いい夫婦」とは？それは入選した作品を読めば一目瞭然です。

つまり、あなたの夫婦を正直に、自然に詠んで貰えばいいのです。

そこには自ずと「愛」や「感謝」や「尊厳」の念が潜んでいる筈です。

そうです。“ふたりの時間”をありのまま詠めばいいのです。

川柳は本音の文芸なのです。

「いい夫婦の日」をすすめる会とは

1985年に政府が「ゆとりの創造月間」を11月に制定。

1988年には、財団法人余暇開発センターが夫婦で余暇を楽しむライフスタイルを提唱しました。それをきっかけに新しく制定されたのが「いい夫婦の日」です。その日付については、「いい夫婦」との語呂合わせで11月22日に決定したといわれています。今年で制定25年目を迎えました。

同センターによる普及のためのキャンペーンは1988年より実施。その後、(社)日本ボディファッション協会の塚本能交代表が「いい夫婦の日」の趣旨に賛同され、ファッション・アパレル関連業界による「いい夫婦の日」をすすめる会(7団体・2,200社)が発足しました。

1998年には新キャンペーンがスタート。「いい夫婦の日」は夫婦を単位とした新しいライフスタイルの提案とモラルの啓発活動と併せて、新しいマーケット・モチベーションの創出を目的として広がっています。

現在は、構成団体・協賛企業・協力企業が同じプログラムのもとに共同の販促プロモーション活動を行い、産業界にとってのビジネス拡大にも寄与しています。